

第高野球部が甲子園を視察



憧れの甲子園球場で

弟子屈高校(宮嶋衛次校長)野球部の皆さんが、8月8日～10日の3日間、甲子園球場で行われた第94回全国高校野球選手権大会の視察を行いました。今年度初めて行われた、北海道高野連の甲子園視察事業に同校が選ばれたもので、選手、マネージャー、監督、総勢13人が憧れの甲子園へと足を運びました。3日間にわたり、全国各地の予選を勝ち抜いてきた強豪校のハイレベルなプレーを目に焼きつけた部員は、気持ちも新たに、より熱心に部活動に励んでいます。視察に参加しての感想が寄せられましたので、ご紹介いたします。

真夏の熱戦で

2年 山野 太郎 君

私は甲子園をテレビでしか見たことがありませんでした。今回甲子園視察ということで多くの熱い戦いを見ることができました。出場している選手の技術や能力はもちろんのこと、甲子園のような高校野球最高峰の舞台でもフォアボール、エラーなど少しのミスで点を入れられ負けていくチームを見ました。私たち弟子屈高校野球部は甲子園の球児たちのような技術も能力もありません。だからこそエラー、フォアボールなどの小さなミス無くし、勝利します。全力疾走、全力の声、元気をどんなチームにも負けない野球部を作ります。

他にも甲子園に行ってみて感じたことはたくさんあります。高校球児は最後の夏に三年間のすべてをかけます。しかし、甲子園の選手はその気持ちも二倍も三倍も強いことが見てわかりました。一つ一つのプレーがどれだけ練習してきたのかを物語っています。後ろを信じて投げ抜く。次の打者を信じて継ぐ。もう誰にも壊すことのできない絆を見ることができました。今回、甲子園に招待していただいた北海道高野連に感謝とチーム全員で行けるようにしていただいた弟子屈町への感謝を忘れることの無いよう、日々全力で練習に取り組みます。そして、今回の甲子園で学んだこと、球児たちの熱い気持ちを北海道に弟子屈高校から伝えていきます。あと大会は秋、春、夏、三回あります。三回しかありません。学んだことを生かし全道大会に出場できるよう頑張ります。今回は本当にありがとうございました。



トップセールスを行う徳永町長ら参加者

インバウンドへ地域の魅力をPR

釧路地域活性化協議会・えこまち推進協議会

町長ら台湾で トップセールス

釧路管内8市町村で組織する釧路地域活性化協議会会長・蝦名大也釧路市長は、9月19日から21日の3日間、台湾で観光や物産のプロモーションを実施しました。台湾でのプロモーションは昨年も行われましたが、トップセールスとして、今回は蝦名釧路市長をはじめ釧路管内の市町村の首長ら10人が参加。本町からは徳永町長が参加しました。台湾は、本町へ訪れる訪日外国人の宿泊数ではトップとなっていて、昨年度も当町内

JATA世界旅博で 各国旅行社と商談会

で約2千500泊するなど、今後も大切なお客さまです。一行は、到着後から翌日まで2日間にわたり、旅行社や政府関係機関などを訪問し、地域のプロモーションを実施しました。

てしかがえこまち推進協議

会会長・徳永町長が昨年度末に受賞したエコツーリズム大賞優秀賞。全国から歴代の受賞者約20地域が集まり、それぞれの地域を売り込もうと、世界的な旅行イベントのJATA旅博2012(同実行委員会主催)にブース出展しました。9月20～23日に東京ビッグサイトで開催されたイベントには、本町から同協議会が出展。また、(株)ツーリズムてしかがから白石悠浩社長が参加しました。イベントでは、地域のPRはもちろん、世界各国の旅行会社との商談会も行われ、地域の魅力や着地型旅行などを売り込みました。



PRを展開する弟子屈町ブース

PRを展開する弟子屈町ブース

全国エコツーリズム大会inてしかが

参加者募集中

主催：てしかがえこまち推進協議会 共催：NPO法人日本エコツーリズム協会 主管：エコツーリズム推進部会

【大会概要】

- 日時／10月15日(月)15:00～17日(水)13:00(3日間)
- 会場／川湯観光ホテルラピュタ 摩周観光文化センター ほか
- 対象／エコツーリズムに興味のある方、エコツーリズムを勉強している学生の方も歓迎です。
- 内容／基調講演、トークセッション、交流会、エクスカーション(現地体験型見学)、特別講演、エクスカーション報告会、分科会など
- 参加料／町民の方は無料ですが、交流会(3,000円)、エクスカーション(コースによる)、特別講演会(1,000円)に参加の場合は、それぞれ参加料がかかります。特別講演については、10月1日(月)から前売りチケットを販売します。

※詳細については大会公式サイト <http://www.masyuko.or.jp/eco.html> をご覧くださいか、下記までお問い合わせください。

11/16～18 てしかが 観光熱開催

～北海道てしかがから観光の未来を拓く～

- 日時／11月16日(金) 開会13:00～18日(日) 解散13:00予定(3日間)
- 会場／川湯ふるさと館 ほか
- 対象／どなたでも参加できます
- 定員／30人程度
- 参加費／10,000円(講習代、テキスト代) ※弟子屈町民の方は無料です。
- 応募締め切り／11月2日(金) ※詳細については下記までお問い合わせください。新聞チラシでもお知らせします。

主催：てしかがえこまち推進協議会 共催：(株)ツーリズムてしかが 大会公式サイト <http://www.masyuko.or.jp/kanko-juku/12/top.html>

【第1日目】

- 基調講演 田川博己さん NPO法人日本エコツーリズム協会(JES)副会長 (株)JTB代表取締役社長 演題「観光地域づくりとエコツーリズム」
- トークセッション テーマ「てしかがスタイルのエコツーリズムって!」 石森秀三さん (JES理事、北海道大学観光学高等研究センター長、同教授) 徳永哲雄(てしかがえこまち推進協議会会長、弟子屈町長) ほか



【第2日目】

- エクスカーション
- 特別講演 C.W.ニコルさん 演題「美しい日本の森から未来を考える」



【第3日目】

■分科会



- 【講師】 副塾長 山田桂一郎氏 JTIC SWISS 代表 藻谷 浩介氏 日本政策投資銀行地域振興部 参事役 出口 竜也氏 和歌山大学観光学部 教授 竹林 浩志氏 和歌山大学観光学部 准教授

【基調講演】

- 石森 秀三氏 北海道大学観光学高等研究センター長 同教授、同大学院教授